

C&Rグループ 価値創造と成長戦略

クリーク・アンド・リバー社
2023年

【価値観】長期経営戦略と企業価値向上

C&Rグループは、長期的かつ持続的な企業価値向上を実現し、持続可能な社会の実現に向けた価値の提供を続けていくために、C&Rグループ統括理念などのグループ共通の価値観に基づいた経営目標を掲げています。

価値観	グループ統括理念	人の能力は、無限の可能性を秘めています。 私たちは、その能力を最大限に引き出し、人と社会の幸せのために貢献します。
	Vision めざすべき社会	私たちは、プロフェッショナルを支援することで、人と社会の豊かさを創生します。
	Mission 果たすべき使命	1. プロフェッショナルの生涯価値の向上 2. クライアントの価値創造への貢献
経営目標	経営戦略	1. エージェンシー事業のさらなる収益力の強化 2. 新規事業のサービス基盤の確立 3. グループカの一層の強化 4. コーポレートガバナンスの強化
	経営成果	1. 売上高営業利益率を経営指標とするとともに、キャッシュ・フローを重視 2. 自己資本比率の高さを維持しながら、経営効率の指標であるROE・ROAを重視

【価値観】マテリアリティの特定

■マテリアリティ特定のプロセス

C&Rグループが目指す経営と、社会、環境に与える影響に焦点をあて、その課題と機会について、ステップを踏み検討しています。

STEP1	ステークホルダーとの対話 C&Rグループに対する期待と優先的に取り組む課題について、投資家、サステナビリティの有識者などのステークホルダーとの対話、ヒアリングを実施しました。
STEP2	課題の把握と特定 C&Rグループがめざす経営と、社会・環境に与える影響、中期経営計画に焦点をあて、ESG評価機関、GRI、SASB、など内外のガイドラインも参考にして、社会課題を把握、整理。
STEP3	自社による議論と特定 代表取締役がリーダーを務める会議で、関係役員、関係部署が議論をかさねた重点テーマを5つに決定。
STEP4	活動の検証と今後の予定 重点テーマを特定した後も、社会情勢の変化を踏まえ、定期的なステークホルダーとの対話を継続的に実施します。また2021年12月に取締役会の諮問機関として設置したサステナビリティ委員会を中心に、具体的な取り組みを推進します。今後重要指標（KPI）のさらなる開示にむけて検討を行ってまいります。

■マテリアリティの特定

C&Rグループの中長期的な企業価値の向上において、重要かつ優先的に取り組むべき重要課題(マテリアリティ)を特定しています。

【マテリアリティ取り組みのスローガン】

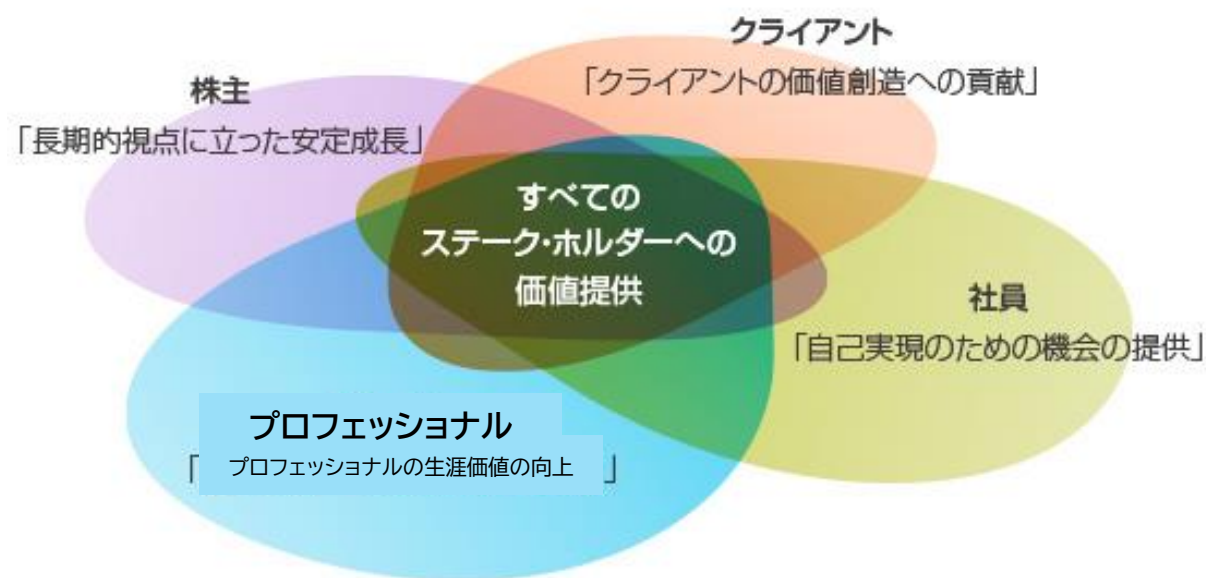
プロフェSSIONALとともに事業を創造することにより、豊かな社会を創る



【長期戦略】ビジネスモデル

■ステークホルダーとの価値協創

C&Rグループは多様なステークホルダーに対し、価値提供を行い、ステークホルダーと共に社会に変化をもたらす新しい価値の創出をはかるため価値協創に向けた関係の維持・強化に努めています。



■ビジネスモデル

知的財産の収益機会拡大をはかる「ライツマネジメント」、プロジェクト組成により付加価値の高い成果を実現する「プロデュース(開発・請負)」、プロフェッショナルに対して、仕事を提供する「エージェンシー(派遣・紹介)」が3つの事業の柱となっています。プロフェッショナルのアイデアを組み合わせることで、社会に新しい価値を生み出す、ソリューション事業を展開しています。

C&Rグループ 事業の3つの柱



【長期戦略】自社のポジショニング考察(強み)

■営業資産(プロフェッショナル・ネットワーク)

映像やゲーム、医療、会計、法曹、ITなどのプロフェッショナル・ネットワークは、18分野・約36万人超まで拡大しています。社内だけにとどまらない、このプロフェッショナル・ネットワークの保有が当社の特徴であり、無形資産となっています。



■C&R Creative Studios

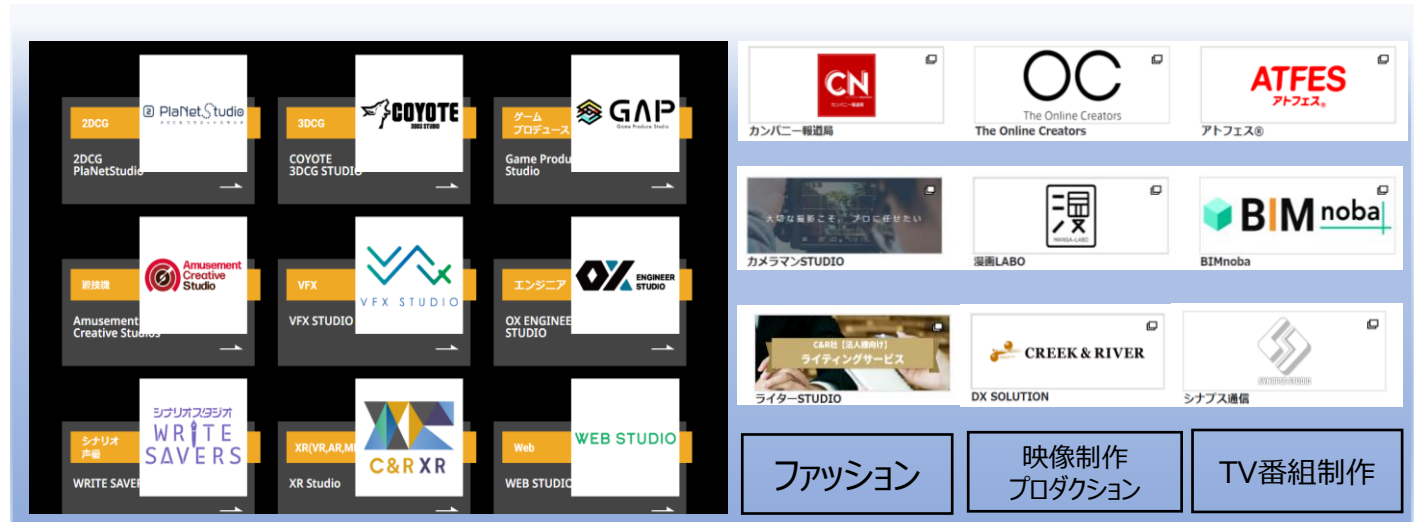
ゲーム開発・Web制作・映像制作などを行う、日本最大級のクリエイティブチーム。クリエイティブの最前線で得た知識や経験が蓄積され、プロフェッショナルのスキルアップや新たなサービス開発にも活用されています。
(構成スタジオ:21 / 在籍クリエイター数:約1,800名)



C&R

CREATIVE STUDIOS

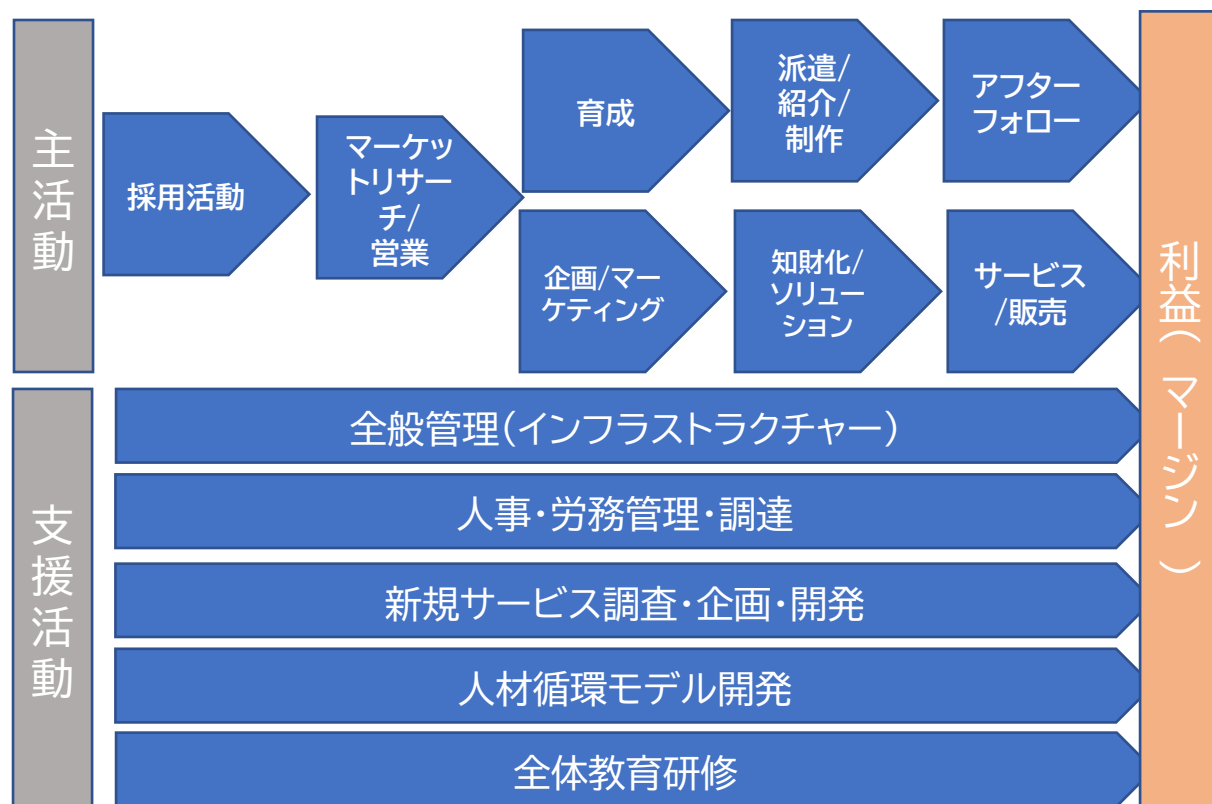
<C&R Creative Studiosを構成する各スタジオ>



【長期戦略】バリューチェーン

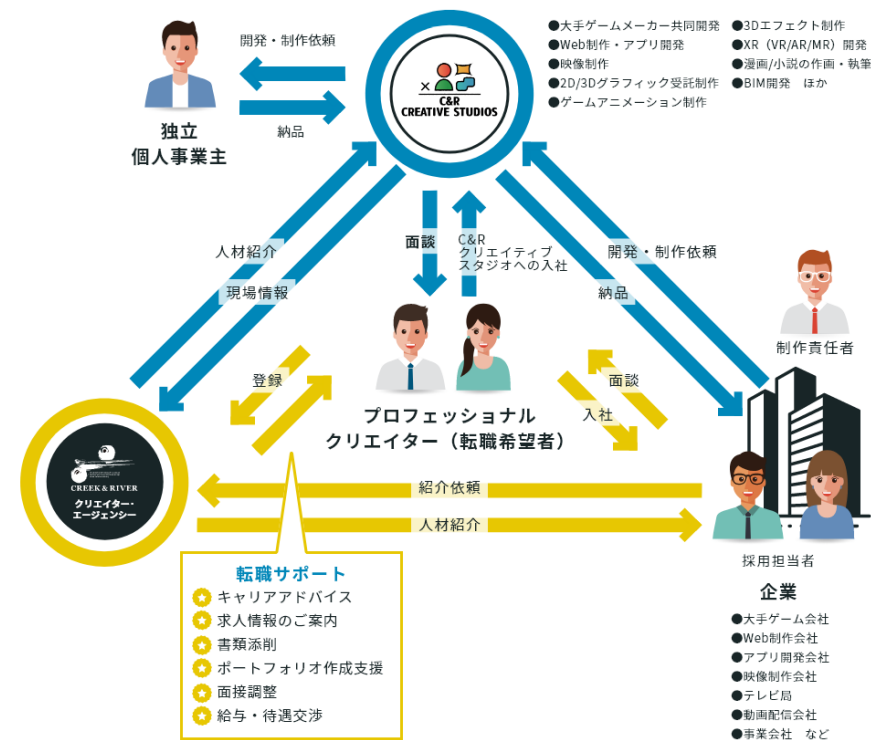
■バリューチェーン

C&Rグループはプロフェッショナル・エージェンシーを核に事業展開をしており、プロフェッショナル・ネットワークの構築、プロフェッショナルの更なる専門性の向上と多様化をベースにプロフェッショナルと共にサービスの提供を実践しています。



■人材循環モデル (クリエイティブ日本)

ネットワークするクリエイターは、派遣や転職支援に加え、「C&Rクリエイティブスタジオ」のメンバーとなり、スタジオ内での制作に携わるほか、取引先企業への出向などで経験も積むことができます。その後、独立して当社から開発・制作を受託している事例もあり、プロフェッショナルとしての可能性を最大限に広げています。



【長期戦略】長期ビジョン(目指す姿)

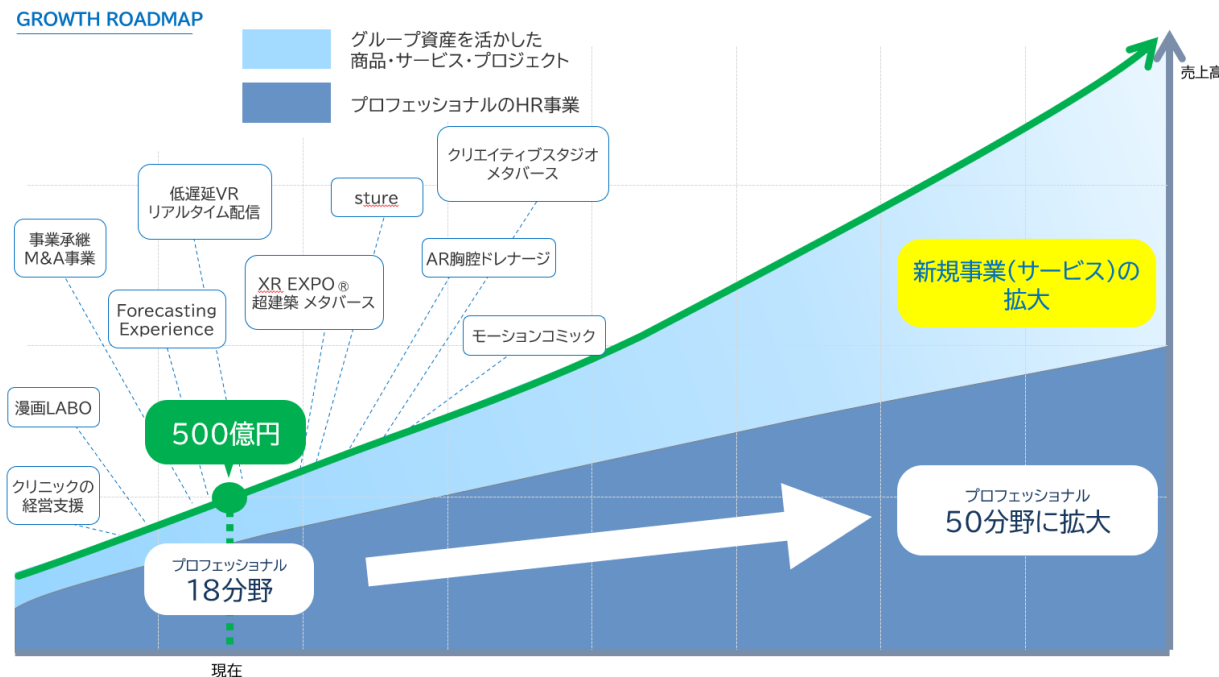
■事業分野の拡大

C&Rグループのプロフェッショナル・エージェンシーにおける事業分野を18分野から50分野へと拡大。様々なプロフェッショナルが融合することにより、新たな価値を生み出していきます。



■事業ポートフォリオの変革

C&Rグループは、現在主力である人を中心とした人材ビジネスから、長期的にはプロフェッショナルの経験と知見を掛け合わせた新規事業(サービス)の拡大をはかっていきます。



【実行戦略】中期経営計画

■基本戦略

「人の能力を最大限に引き出し、人と社会の幸せのために貢献する」ことを統括理念とし、安定的な成長を続け、あらゆるステークホルダーから信頼される企業グループとして、社会的責任を果たしてまいります。

プロフェッショナル分野のさらなる拡大
～プロフェッショナル50分野へ進展～

現在 18分野

新規サービスの創出
～プロフェッショナルの能力を活かす新たな価値の創造～

現在 10サービス

経営人材の創出

コーポレートガバナンスの強化

■中期経営計画

プロフェッショナルとともに事業を創造することにより、豊かな社会を創ることを目標としています。プロフェッショナルが世界中で活躍できる環境を構築すると同時に、プロフェッショナルのアイデアをプロデュースし、激変する社会に新たな事業を創出してまいります。

中期経営計画（2023年3月～2026年2月）

（単位：億円）

—1期目—

—2期目—

—3期目—

単位：百万円	2024年2月期		2025年2月期		2026年2月期	
		前期比		前期比		前期比
売上高	500	113%	550	110%	605	110%
営業利益	45	113%	50	111%	56.5	113%
営業利益率	9.0%	-	9.1%	-	9.3%	-